

みんなで支える地域の輪

第107号 2024年 4月5日号

小金地区社協だより

小金地区社会福祉協議会 編集・発行
松戸市小金きよしヶ丘 3-1-1 (小金市民センター内)
TEL 047-343-8690/FAX 047-710-3141

主な内容
1面 第41回松戸市福祉大会でボランティア表彰 「結婚50年祝賀事業」申し込み受付中
2面 功労者祝賀会でのひと言 参加型事業部紹介
3面 支援型事業部 情報交換事業部 功労者祝賀会でのひと言(続き)
4面 地域交流事業部 防災防犯事業部 広報事業部 関連機関事業部紹介 事務局からこんにちは 編集後記

特集・ボランティアさん活躍中！



令和6年度の行事日程
や広報紙のバックナン
バーなどが閲覧できま
す(関連記事4面)



功労者祝賀会で勢揃いした表彰
された方々(関連記事1、2、3面)



結婚50周年記念祝賀会
(写真上)、グラウンド
ゴルフ大会(写真下)
ともに、地域交流事業
部が主催する行事(関
連記事4面)



「結婚50年祝賀事業」 令和6年度 お申し込みについて

結婚50年を迎えられるご夫
妻に記念品を贈呈します。

【対象】昭和50年8月31日まで
に結婚された市内在住のご夫妻

【申込方法】7月5日(金)〈必
着〉までに、①ご夫妻の氏名、
ふりがな、②住所、③電話番号、
④結婚年月日、⑤町会・自治会
名を記入してハガキか封書での
郵送、または小金地区社会福祉
協議会の窓口にてお申し込みく
ださい。

【送付先】松戸市社会福祉協議
会 地域福祉推進課
〒271-0094 松戸市上矢切 299-1
TEL:710-2341 ※FAX 不可
(小金地区社協主催の祝賀会は
11月開催予定。別途ご案内しま
す)



反省会に集合した「子育て支援グルー
プかるがも」のメンバー(関連記事2面)



小金小学校3年生手作りの感謝
状を手にした、園芸支援グルー
プのメンバー(関連記事3面)

小金地区社会福祉協議会からは、表
彰後10年以上の功労として、木村咲子、
山田敦子(子育て支援グループ)、日
暮一枝(園芸支援グループ)、岩崎節
子、嶋根美保子(ふれあい会食会グル
ープ)の5名、5年以上の功労として
伊藤ノリ子(あじさいサロングルー
プ)、蓮見文子、寛隆代(子育て支援
グループ)、江岸美幸(園芸支援グル
ープ)、福島明、福島三枝子、福島清
隆(あじさいサロン・街カフェグル
ープ)の7名の方々が表彰されました。
なお、第2部では松戸市立第6中学校
の管弦楽部が素晴らしい演奏とパフォー
マンスを披露しました。(稲葉)

松戸市制施行80周年記念
第41回松戸市福祉大会で
ボランティア表彰

2月4日(日)、市民会館で「第41
回松戸市福祉大会」が開催されました。
第1部で、松戸市内で地域福祉に尽
力した方々が松戸市長、松戸市社会福
祉協議会から表彰を受け、表彰状が贈
呈されました。

《特集》各事業部で多くのボランティアさんが活躍！

【参加型事業部】※ふれあい会食会グループ

グループ長の萩原登志子さんを中心に11名。「ふれあい会食会」を年8会場、東漸寺と本土寺での「桜を観る会」、「紅葉を観る会」を開催しています。萩原さんは「各町会に出向き、参加者の皆さまの笑顔にふれることを楽しみにグループ員は活動しています」と話しています。

「ふれあい会食会」は今年1月18日に大金平5町会、19日には清志町町会で開催されました。



2月8日、勢揃いした会食会グループ同

2月8日(木)には、小金きよしヶ丘、シャンポール、久保平賀、ラミーユ松戸ハイライズ、きよしヶ丘サンビューハイイツ、二ツ木第一の町会で開催。当日は各町会からの役員10数名が10:30から、会食会グループ10名は9:30から準備を開始。参加者55名が笑顔で一緒に食事ができました。食後、参加者が友愛サウンズの演奏を楽しんでいる中、お弁当のごみ分別や食器洗いなど、片付け作業もグループ員の仕事です。

3月14日(木)には、大谷口集会所において大谷口各町会で開催され、この日を待ちわびた多くの方が参加されました。

コロナ禍が明け「ふれあい会食会」が再開された今年、1年間の参加者は404名になりました。(安達・稲葉)

※子育て支援グループ・かるがもグループ長の寒郡恵子さんを中心に30名。

毎月2回小金市民センターと小金北市民センターで地域の子育て中の保護者とその子どもたちを対象に「子育てサロン・かるがも」を開催しています。寒郡さんは「メンバーの皆さんはご自身の子育て経験から、子育ての大変さも楽しさも知っている、ママの強い味方です。子どもが好きて、子どもたちの笑顔に癒されながら、活動を楽しんでいます」と話しています。

2月21日(水)には小金北市民センターで、2月27日(火)には小金市民センターで「ひな祭り」のイベント。2日合わせて41名が参加し、終始和やかな雰囲気でした。

制作コーナーを設けて親子でひな人形作りを楽しみ、できた作品は各自持ち帰りました。ボランティアは約1時間前に集合し、遊具やコーナーの準備、マットや遊具を拭いたり、当日の担当や内容を確認。今回はひな祭りのイベントということもあり、女の子が圧倒的に多かったです。

また、3月6日(水)には反省会が行われ、今年度の反省と同時に今後の抱負が述べられました。なお、配信登録者数は192名になっています。(西本・稲葉)



2月27日、作品を前にひな祭り当日のメンバー

※ふれあいいきいきサロングループ(あじさいサロングループ)

グループ長の部谷千鳥さんを中心に15名。毎月2回、小金市民センターと小金北市民センターで「あじさいサロン」を開催。



ビンゴ大会後に勢揃い

「令和5年度からグループ長になりました。年間10回、無事終了することができて良かったです。参加される方が笑顔で『楽しかった』と喜んでくださることが一番です。また、『来月も楽しみにします』と元気に帰られる姿を見ることです。あと1年、頑張る予定です」と話しています。

2月20日(火)は、小金北市民センターで山田洋次監督の映画「家族はつらいよ」を観賞。どの家族にも起こりそうないざこざや軽妙な会話が客席のそこそこからクスクスという笑い声が。参加者は19名で運営委員とボランティアは9名。

3月にはビンゴ大会が開催され、多くの参加者が楽しめました。(西本)

(街カフェ「絆」グループ)

グループ長の中山ゆかりさんを中心に4名。毎月第4日曜日に「デイサービス絆」を会場にして開催。

中山さんは「街カフェは『気軽な地域交流の場所』として、地区社協ボラ

※園芸支援グループ

グループ長の鈴木英子さんを中心に9名。毎月「小金小学校」「殿平賀小学校」で生徒さんと、「第2いぶきの広場」では花壇作りを支援。また、北小金駅前花壇作りは、現役を引退したボランティアさんを中心に支援しています。

鈴木さんは「子どもたち自身が育てた花で校庭が華やかになったのを感じて欲しくて、お手伝いしています」と話しています。

2月27日(火)には殿平賀小学校で今年度最後の花壇作りの支援、3月6日(水)には小金小学校で、1年間ともに花壇の世話をしてきた3年生約120名と「ふれあい花壇活動の終了の会」が行われ、校長先生から感謝の言葉をいただきました。(吉田)



第2いぶきの広場(写真上)と殿小(写真下)での支援メンバー

【情報交換事業部】※福祉懇談会グループ

グループ長の鈴木喜雄さんを中心に6名。

毎年、子ども、高齢者、障がい者をテーマに各2回、全体会1回を、松戸市の担当部署や関連施設の方々と迎えて情報交換会を開催。



福祉懇談会グループ同

【功労者祝賀会でのひと言】
「続けられたことの喜び
活動の楽しさを語る」

2月22日(木)、表彰されたボランティアの方々の祝賀会が「一の糸」で開催されました。

(15年表彰)

◎山田 敦子(かるがも) 20年前の「かるがも」立ち上げからしばらくは「晴香園」で行っていました。私はその時は晴香園の職員でしたが、その後誘われてボランティアとして参加することになりました。さまざまな学びがあり、今も楽しく活動させていただいています。

◎嶋根美保子(会食会) 健康推進員、民生委員となり、いつの間にか「かるがも」や「ふれあい会食会」に関わるようになりました。お役に立てているか心配ですが、これからもよろしくお願ひします。

◎日暮 一枝(園芸) 仕事を辞めてすぐにボランティア登録をしたので、もう15年になります。私は足が痛くなってきたので、回数を減らして参加することになっています。後輩に引き継ぎながら自分が今できることをしていきたいと思っています。

◎岩崎 節子(会食会) こんなに月日が経ったんだとしみじみ思っています。ボランティアの最初は「あじさいサロン」で、今は会食会ですが、以前は食事をすべて手作りしていました。今はボランティアが増えないのが悩みの種です。それでも私としてはもう少し続けたいと思っています。

◎木村 咲子(かるがも) 開始当初から参加しています。現在、コロナ禍の関係もあり参加される方も少し減っていますが、続けられて良かったです。

※(祝賀会には欠席でしたので、反省会でお話をうかがいました・広報担当)

(5年表彰)

◎伊藤ノリ子(あじさい) 毎回、あじさいサロンに来てくださる方々との触れ合いが楽しみです。これからも続けたいと思っています。

◎蓮見 文子(かるがも) 何となく始めたので、「もう5年」という思いです。楽しくなってきたので、続けていきたいです。

◎寛 孝代(かるがも) 何年たったのか覚えてませんが、これからも続けていきたいと思っています。

◎江岸 美幸(園芸) 5年経ちましたが、園芸は自然が相手なので常に自然との闘い、勉強の毎日です。小金小学校での園芸活動を担当しています。

◎福島 明(街カフェ) いつの間にか5年が経ちました。これからも続けていきたいと思っています。

◎福島 三枝子(街カフェ) あっという間の5年でした。知り合いも増えて楽しみになりました。これからもよろしくお願ひします。

◎福島 清隆(街カフェ) これからも街カフェを続けたいと思います。

表彰者の所属グループ名は、「子育て支援・かるがも」「ふれあい会食会」「園芸支援」「あじさいサロン」「あじさいサロン・街カフェ」ですが、文字数の関係で省略しています。

※男性料理支援グループ
グループ長の綿引和子さんを中心に5名。綿引さんは「参加された皆さまからの『家でも作っています』『すごく美味しかった』『近所の方が参加したので参加しました』などの感想が励みになり、やりがいにつながります」と話しています。

「男性料理教室」は、2月13日(火)小金市民センターで開催されました。コロナ禍後、参加者数は前回まで4、5名でしたが、今回は10名(定員12名)と盛況でした。メニューは「大根と鶏スパアリブの煮込み」「芋煮」「油



グループ員は現在5名



「デイサービス絆」の黒木部長とグループメンバー

1月には「お茶会」を開催。参加者20名、煎茶ボランティア7名、スタッフ9名で13時30分に集合しました。新年らしく和服の方もいて、お菓子を食べながら話が弾みました。

2月には「フラダンス&Dance」の4名の演者がフラダンス、ボサノバ、タンゴ、新舞踊、カラオケなどで楽しませてくれました。

3月は「落語」でした。(安達)

※友愛訪問グループ
グループは支援型事業部長の稲垣圭二さんを中心に20名。毎月、地域のいくつかの老人施設に歌と演奏をお届けしています。

稲垣事業部長は、「コロナが5類に移行したことで施設訪問は増えましたが、毎回呼んでくださったふれあい会食会の皆さんに感謝です」。グループ長の久保島和子さんは「コロナ禍でも練習を続けた結果、今年度は訪問の依頼に応えられてよかった」と話しています。

2月11日(日)はアイホームまつど小金を訪ね。15名の入居者と10名のメンバーが輪になり、司会者の問いかけにハキハキと応えたり、歌のタイトルを聞いただけで思わず口ずさんだりと終始穏やかな雰囲気の会でした。

立ち上げからのメンバーである大正琴担当の吉田園江さんによると、最初は音楽ではなく傾聴ボランティアだったそうで、より参加しやすく楽しめるものにと現在の形になったとのこと。

なお、3月9日(土)には「ケアハウスリバーサイドヴィラ」を訪問しました。(西本)



コロナ禍には練習を欠かさず(左)アイホーム訪問(右)

鈴木さんは「行政と小・中学校、幼稚園・保育園、介護施設との橋渡しとなれるような心がけています」と話しています。(岩本)

※地域セミナーグループ

コロナ禍以前は、年に2、3回開催。グループは猪狩郁子さんを中心に6名。テーマを決め、講師と内容の決定、講師との連絡や資料作成のほか、当日は会場の設定や受付を担当します。



講師とともに勢揃い

2月29日(木) 4年ぶりに開催された「小金地区の歴史・江戸時代」(講師・富澤達三氏)は地元の歴史に関心の高い63名の方が参加し、会場は満席状況。講師の話はとてもわかりやすく、参加者は熱心に耳を傾けていました。多くのスライドも理解をいっそう深めました。猪狩さんは「4年前の企画『小金歴史シリーズ』がやっと実現でき、安堵しています。開催までの苦労はありますが、皆さまが楽しんで参加できるセミナーを目指しています」と話しています。(稲葉・吉田)

【地域交流事業部】

※ふれあい広場グループ

※グラウンドゴルフグループ

※慶事記念グループ
地域交流事業部は事業部長の鈴木茂之さんを中心に、毎年行われる、小金地区社協のボランティアの方々全員が参加する大きな行事を開催しています。「グラウンドゴルフ大会」は6月2日、

「ふれあい広場」は10月、慶事記念グループでは結婚50周年を迎え、松戸市社会福祉協議会に申し込みをされた小金地域の方を対象に「結婚50周年記念祝賀会」を11月に開催します。

事業部長の鈴木さんは「ボランティアの皆さまの協力に感謝しています。より充実した内容となるよう努めます」と話しています。(岩本)

【防災防犯事業部】

町会・自治会と連携し、合同地域防災会議を開催しました。災害時は、地域の災害情報収集の拠点としての機能を担えるよう準備中です。



ふれあい広場の消防訓練と石山さん

事業部長の石山良昭さんは「防災防犯については平時からの継続した意識付けが大切です、『ふれあい広場』などを利用した普及活動を継続的に行っています」と話しています。(稲葉)

【広報事業部】

令和5年度から、事業部長の稲葉を含め5名の新体制で、広報紙「小金地区社協だより」を編集し、年4回発行しています。

地区社協の活動を地域の方々によりわかりやすくお伝えし、多くの方に読んでもらえるような紙面づくりを目指して取り組んでいます。(稲葉)



令和5年度メンバー

【関連機関事業紹介】

※小金わくわく農園

松戸市が地域共生社会の実現に向けて推進する「多世代丸ごと居場所づくり」で、市内15地区に「松戸DEつながるステーション」を立ち上げました。

小金地区では、地区社協が窓口となり「小金わくわく農園」を開始。令和4年度には枝豆や落花生、ほうれん草など10種類の野菜を育て、収穫祭も実施。5年度はスイカなど2品種を追加。参加人員も大幅に増加し、年間延べ575名が参加しています。



※小金地区高齢者支援連絡会

高齢者支援連絡会(高支連)は、高齢者が元気に安心して暮らせるように地域で見守り活動を行う、松戸市独自の活動です。

小金地区では、町会・自治会より推薦された各連絡委員が、地域で声かけや訪問などの見守り活動をしています。



事務局からこんにちは

令和6年度の開催日程について

多くの方々のご尽力のもと、令和5年度の活動も滞りなく行うことができ、深く感謝申し上げます。第28回評議員総会は4月20日(土) 小金市民センターにて開催します。

松戸市社協のホームページがリニューアルし、「あじさいサロン」「かるがも」の開催日程、地区社協だよりのバックナンバーも閲覧しやすくなりました。1面の2次元コードからは非ご覧ください。

☎(343) 8690



編集後記

本号は、ボランティアさんの活動にスポットをあてました。関心の高いこと、好きなことがきつとあると思います。読者の皆さんのなかからひとりでも多くの方が新たにボランティアに参加していただけたら幸いです。(吉田)

広報事業部長 稲葉眞理

・岩本慎一 ・安達純子
・吉田勝俊 ・西本明子

小金上町町会 小金本町町会 小金八坂町町会 小金宮元町町会 小金中町町会 小金下町町会
町会 小金上総町町会 小金清志町町会 ニツ木第一町会 ニツ木第二町会 大谷口町会
大谷口北自治会 大谷口南町会 大金平一丁目町会 大金平二丁目町会 大金平三丁目町会
大金平四丁目町会 大金平五丁目町会 中金杉自治会 幸田自治会 富多葉自治会 平賀町
会 殿平賀町会 殿平賀南町会 東平賀町会 東平賀北町会 東平賀城町町会 きよしヶ丘町
会 シャンポール町会 久保平賀町会 根木内城山自治会 北小金ハイツ管理組合自治会 オー
ベル新松戸管理組合 ラミュー松戸ハイライズ自治会 きよしヶ丘サンビュールハイツ自治会